

薬王寺通信

令和元年 夏号 編集・発行 住職 泰博

結婚致しました

去る8月31日、薬王寺本堂ご本尊薬師如来様の御前において、私堀部泰博と妻大庭慧子は、福良慈眼寺住職、南岳利英僧正様を戒師と致しまして、夫婦の契りを交わし正式な夫婦となりました。

挙式に先立ちまして花嫁披露を本堂縁側にて行わせて頂きましたが、檀家の皆様のみならず、多くの方々にお足を運んで頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。私たちの晴れ姿をお目にかけて、万感の思いを致しました。花嫁のご両親も、淡路島の風習にびっくりされていましたが、多くの地域の方々にお目にかかることが出来、喜びと共に安心された様子でした。

挙式終了後、阿万吹上町のホテルニューアワジブラザ淡路島において、結婚披露宴を行わせて頂きました。檀家の皆様に挙式から引き続き、ご出席頂きました。教区寺院住職をはじめ、北は栃木、南は沖縄と全国から沢山の友人が来て下さり、明るく楽しい披露宴となりました。

この度の結婚式を行うにあたり、檀家の皆様や地域の皆様に支えて頂いたことで無事に終えることが出来、有り難く思っております。また婚礼に際しまして多くの方々にお祝いをして頂きまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。

まだまだ未熟な二人故至らぬ所も多々あると思いますが、檀家の皆様のご指導を仰ぎながら、夫婦二人三脚で薬王寺の為に精進し、盛りたてていきたいと思っております。末永く宜しくお願い致します。



13日 午前8時15分～午前11時半頃
畠中・寺町・東畑・寺町北
午後1時～午後1時半頃
福井・賀集
午後3時～午後5時頃
阿万・潮美台

14日 午前から
鮎原・島外

施餓鬼会

8月16日 午前10時より

薬王寺本堂において施餓鬼法要を執行致します。初盆を迎えられた新精霊のご家族・ご親戚の方々にお参り頂き、彼岸へ帰られる新精霊の為に供養を致します。

各家先祖供養会

8月15日 午後七時より

柵経でお配りした「経木塔婆」を午後七時までに寺へご持参下さい。お墓に納めないで下さい。

住職よりお願い

令和2年よりお盆の柵経日程変更に関して

昨年平成30年のお盆柵経時にお葬式が入り、柵経日程が詰まっていた、また友引とも重なっていて、私が葬儀に行く時間が確保できず、やむなく実家をお願いするということがございました。私が在所にいながら葬儀に向かうことが出来なかったのが、心の中で引きずっており、総代会において総代さんに相談致しました所、変更をしてもよいとの旨を頂きましたので、柵経の期間を延ばし、お参りの時間も午前中のみとさせて頂きたいです。

こちらの都合で大変申し訳ありませんが、案として以下の日程でさせて頂きたいと考えております。尚、ご都合がつかない場合などございましたら、お気軽にご相談頂けたらと思います。宜しくお願いします。

柵経日程(案)

9日	伊賀野・八つ又・古池・新田中・生子	8時～12時
10日	新田北・畑尻	8時～12時
11日	山路・大久保	9時～12時
12日	西尻	9時～12時
13日	畠中・寺町・寺町北・東畑・北尻	9時～12時

本年 **ひとぼし** を迎えられる新精霊

ひとぼしの法要は、まず新しく先祖に加わった新精霊を、初めてお迎えする行事の事です。葬儀で引導をして彼岸へ渡られた新精霊は、この8月に彼岸に渡ってから初めて帰って来られます。途中道に迷わないように、各灯笼木を建てて新精霊を案内します。また途中餓鬼に邪魔をされないように、縁側の外に水棚を作り、施餓鬼をして餓鬼を一ヶ所に集めます。これが各家庭でのひとぼし法要で、8月1日から10日までの間に行います。初めて帰って来られる新精霊は、やはり初めて彼岸に帰ります。その時も餓鬼に邪魔をされないように、8月16日に寺で施餓鬼会を執行して、無事に彼岸へ着くことを祈ります。多くの方に施餓鬼をしてもらう事がより多くの餓鬼を集めることになり、良いこととされていますので、家族・縁者・近隣・友人など普段の法事よりも多くの方が供養をします。

弘法大師降誕会

7月15日 会所 薬王寺

例年行っています「宗祖弘法大師降誕会」を、本年は当寺にて執行致します。当日はお大師様の誕生をお祝いする法要が行われ、途中甘茶を稚児大師に掛けて、皆でお祝いをします。

当日は教区参予会の総会も合わせて行います。

午後は法話と余興が行われます。今年は神戸霊山院 衣笠文清師が法話を致します。何かとお忙しい時季ではございますが、是非ともご参加下さい。

十二薬師夏祭り

本年も7月12日(水)に夏祭りが行われます。当寺の本尊・薬師如来は12日が縁日になっており、毎月12日は「十二薬師」ですが、7月はその夏祭りになっています。午後7時より、本堂内に於いて「護摩供」を行います。添え護摩木にお願い事をお書き頂ければ、護摩供の時に祈願致します。7時までに本堂内でお書き下さい。1本200円です。

大般若祈禱会

7月12日

午後2時より

そもそも、大般若祈禱会は寺で祈禱するものではなく、社頭(神社)で行われていました。江戸時代頃から神社が、本地垂迹の思想によって、仏様が日本の神様に姿を借りていると考えるようになったのと、小さな神社には神官がいない為、寺の住職(主に真言宗・天台宗)が「別当」という名で、神職を兼ねていたのが、明治時代になって「廃仏毀釈」が行われて、神仏が分離されたのですが、長らく大般若などの法要を行っていなかった為、引き続き寺に変えて行っていました。ちなみにですが、薬王寺にある大般若経600巻は元福良八幡神社にあったものです。

大般若のお礼は、施主が「筒井自治会」ですので、筒井地区だけに当寺のお礼を配っています。もとは玄関に貼る木の札だったのですが、最近では紙の札になっていますので、柱などに貼って頂けたらと思います。

お盆の棚経

8月11日～14日

お盆の棚経を本年も8月11日から14日の間に行います。大雑把な予定は下記の通りです。時間がおす場合もございます。

11日	午前7時45分～正午頃 伊賀野・古池・八ツ又・新田中・新田北 午後1時～4時頃 畑処
12日	午前7時45分～正午頃 山路・大久保・西処 午後4時～5時頃 北処